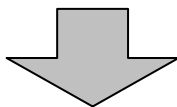


8. 口座振替をするには  
 口座振替を行う手順は次の通りです。  
 業務の流れ

### 1. 利用者がログインを行う

口座振替を行う利用者がログインします。

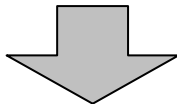


事前  
処理

### 2. 口座振替の振替先明細情報を登録する

P3 216

事前処理として口座振替の際に必要な明細情報を振替先情報として登録します。



### 3. 口座振替データを作成する

事前登録されている振替先明細に対して「振替指定日」と「引落金額」を設定し、口座振替データを作成します。また、新規に引落先明細を追加し口座振替データを作成することもできます。  
 なお、作成中の口座振替データを一時保存しておき、後ほど編集・削除等を行うこともできます。

新規作成  
P3 104

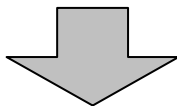
編集  
P3 113

削除  
P3 117

引落金額修正  
P3 119

新規明細登録  
P3 121

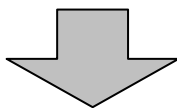
日常  
処理



### 4. 作成した口座振替データを承認する

P3 110

承認権限を与えられた承認者が作成した口座振替データの「承認」を行います。（承認することにより作成した口座振替データが自動振替の対象データとなります）  
 また、口座振替データの内容に不備がある場合は「差戻し」を行い、担当者により口座振替データの修正処理を行うことができます。



**口座振替データの登録完了！！**

(1) 口座振替データ新規作成  
詳細手順

口座振替データの新規作成



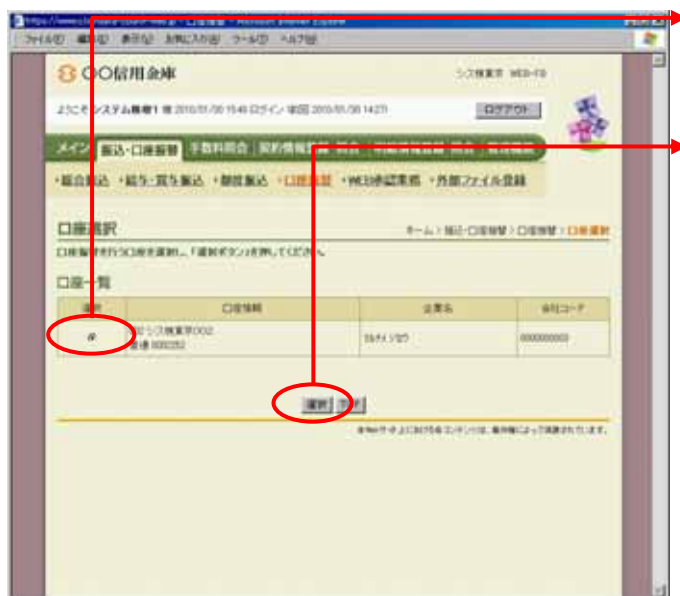
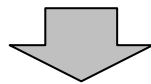
グローバルメニューから【振込・口座振替】をクリックします。

サブメニューまたはご利用メニューから【口座振替】をクリックします。

メモ

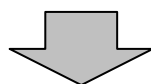
利用権限がないユーザの場合、サブメニュー上のリンクが外れ選択が行えません。また、ご利用メニュー上は「利用権限がありません」と表示し、選択が行えません。  
「第3章 19.(3) 利用権限変更」参照

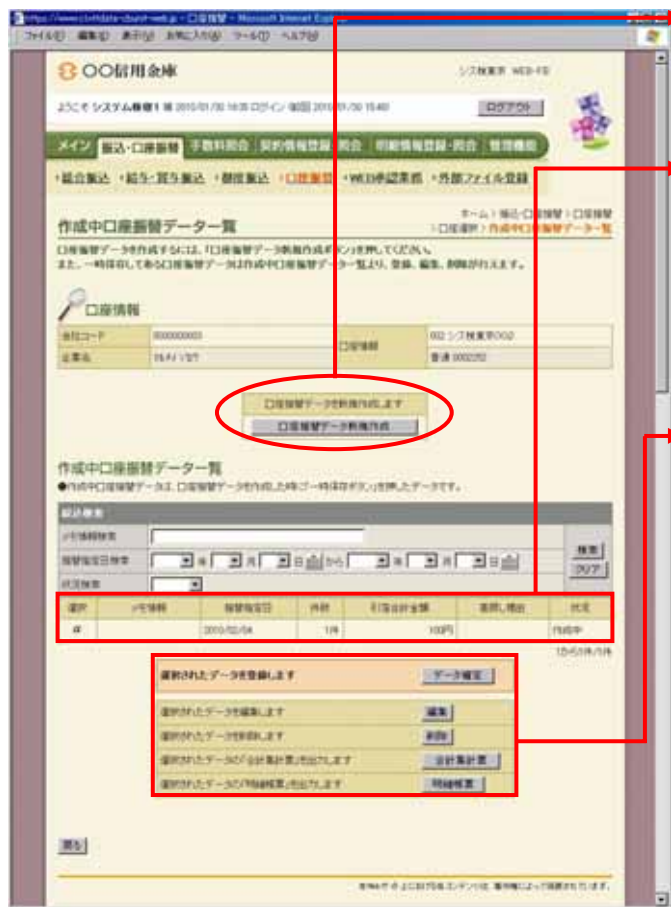
メイン画面のご契約口座一覧にご利用いただけるサービスメニューが表示されるので、そこからサービスを選択することも可能です。



契約されている口座内容が表示されますので、口座振替データを作成する口座を選択します。

**選択** をクリックします。





作成中口座振替データ一覧画面が表示されますので、**口座振替データ新規作成** をクリックします。

**メモ**

作成中口座振替データ一覧には、データ作成中に一時保存した口座振替データまたは承認にて差戻された口座振替データが表示されます。

**ポイント**

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**データ確定** をクリックすると選択した口座振替データの登録処理（～の手順）を行います。

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**編集** をクリックすると選択した口座振替データの編集処理を行います。

「第3章 8.(2) 口座振替データ編集」参照

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**削除** をクリックすると選択した口座振替データの削除処理を行います。

「第3章 8.(3) 口座振替データ削除」参照

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**合計集計票** をクリックすると、選択した口座振替データの「口座振替合計票」が作成できます。

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**明細票** をクリックすると、選択した口座振替データの「口座振替明細票」が作成できます。



口座振替データ新規作成画面が表示されますので、口座振替情報を入力します。

(ア) 口座情報が表示されます。

(イ) 口座振替データ基本情報を入力します。  
振替指定日  
口座振替契約に基づいた振替指定日を入力します。  
なお、入力可能な振替指定日は15営業日以内の日付となります。

メモ情報  
メモ情報を全角40文字までで任意に入力できます。

(ウ) 登録されている引落先登録一覧が表示されますので、各項目を入力します。  
引落金額  
該当振替明細の引落金額を入力します。  
なお、「0」入力または未入力は振替対象外となります。

**メモ**

引落先が1件も登録されていない場合、この部分には何も表示されません。

引落先は1画面に20件まで表示されます。20件以上のデータがある場合には複数ページに表示します。

引落先は「需要家番号」と「グループ名称」から絞込検索することができます。

引落金額は自動入力オプションを利用して入力することもできます。  
 <全ての引落先を選択>  
 全ての引落先明細を選択します。  
 <前回金額>  
 選択した明細に対し、前回の振替データ作成の引落金額を自動入力する。  
 なお、入力される金額は、過去1ヶ月内の最新振替情報とし、参照データが存在しない場合は0円が入力されます。  
 <一括金額登録>  
 選択した明細に対し、一括して同一金額を入力する。

(エ) **データ確定** をクリックすると口座振替データが作成され、口座振替データ確認画面が表示されます。

## メモ

利用権限がないユーザの場合、

**新規明細登録** は表示されません。

「第3章 19.(3) 利用権限変更」  
参照

## ポイント

**一時保存** をクリックすると、作成中の口座振替データを一時的に保存し、の作成中口座振替データ一覧画面へ戻ります。

の作成中口座振替データ一覧画面から一時保存した口座振替データを登録・編集・削除できます。

**クリア** をクリックすると、入力した内容をクリアします。

**新規明細登録** をクリックすると、口座振替データ作成中に引落先明細を任意に作成することができます。

「第3章 8.(5) 新規明細登録」参照

なお、事前に追加する引落先明細が分かっている場合は、口座振替明細情報により登録できます。

「第3章 18.(1) 新規登録」参照



口座振替データ確認画面が表示されますので、内容の確認を行い、登録処理を行います。

- (ア) 口座情報が表示されます。
- (イ) で入力した口座振替データ基本情報が表示されます。
- (ウ) で入力した口座振替データの明細が表示されます。

**メモ**

で引落金額を入力した明細（0円入力された明細は除く）だけが表示されます。また、この時点で振込手数料を計算し、表示します。

明細は1画面に20件まで表示されます。20件以上のデータがある場合には複数ページに表示します。

**ポイント**

明細の **修正** をクリックすると、引落金額を修正できます。  
「第3章 8.(4) 引落金額の修正」参照

- (エ) 口座振替データの合計件数、引落合計金額が表示されます。

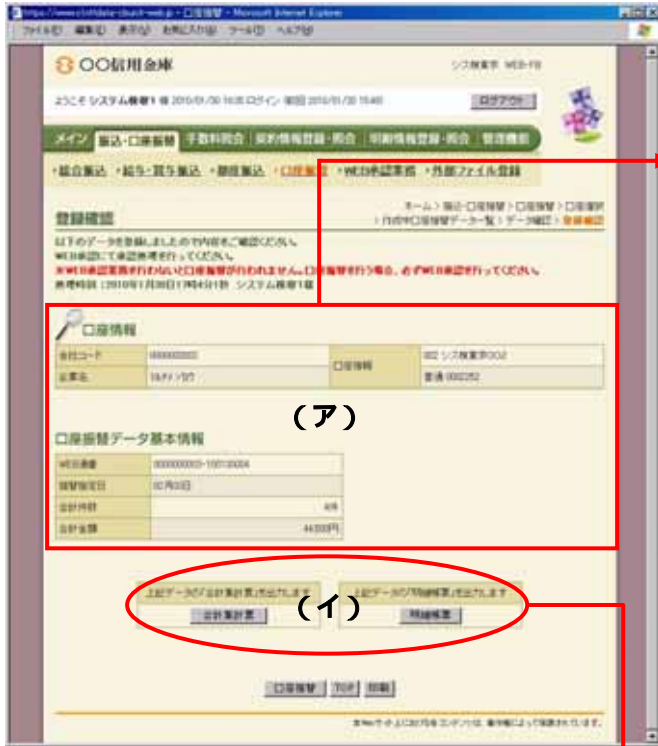
- (オ) 内容確認後、登録確認用パスワードを入力します。

- (カ) **登録** をクリックします。

**メモ**

**登録** をクリックすると、データ確定され、WEB承認待データとなります。なお、承認待となった口座振替データの金額等を修正したい場合は、取引状況照会から可能です。





登録確認画面が表示され、登録処理が完了します。  
データ登録後は承認者により承認処理を行います。

(ア) データ登録した口座情報および口座振替データ基本情報が表示されます。

#### メモ

登録したデータにはWEB通番（会社コード+データ登録年月日+3桁の通番）を付与します。

(注) 3桁の通番は当日のデータ作成回数とする。

(例)

会社コード = 0000000011

データ登録年月日 = 2007年6月10日

3桁の通番 = 1件目の登録データ

WEB通番 = 0000000011 - 070610001

(イ) **合計集計票** をクリックすると、登録した口座振替データの合計集計票を印刷します。

**詳細集計票** をクリックすると、登録した口座振替データの詳細集計票を印刷します。

#### メモ

**口座振替** をクリックすると、の口座選択画面に戻ります。

## 口座振替データの承認

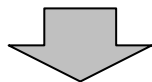


グローバルメニューから【振込・口座振替】をクリックします。

サブメニューまたはご利用メニューから【WEB承認業務】をクリックします。

### メモ

利用権限がないユーザの場合、サブメニュー上のリンクが外れ選択が行えません。また、ご利用メニュー上は「利用権限がありません」と表示し、選択が行えません。  
「第3章 19.(3) 利用権限変更」参照

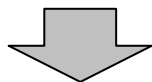


総合振込、給与・賞与振込、口座振替いずれかを契約している口座内容がすべて表示されます。

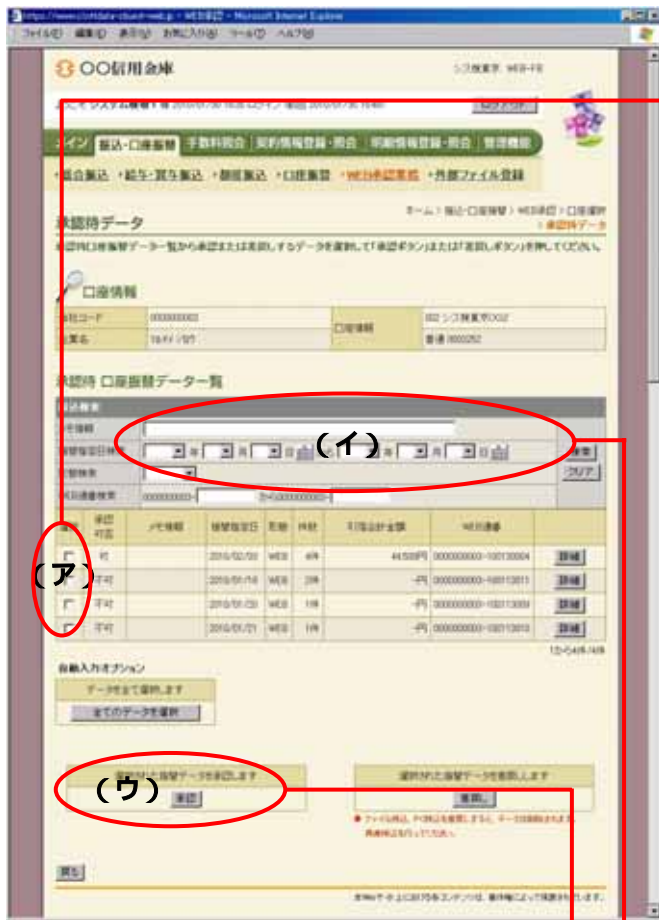
承認を行う口座の **口座振替** をクリックします。

### メモ

承認待データが存在する場合は、承認待件数欄に「承認待件数」と「処理ボタン」が表示されます。  
なお、利用権限がない種別は、ボタンが表示されません。  
「第3章 19.(3) 利用権限変更」参照







承認待データ画面が表示されるので、承認する口座振替データを選択します。

- (ア) 承認待データ一覧から承認を行うデータを選択します。(複数選択可)  
 なお、承認が可能なデータは、承認可否が「可」のデータとなります。

**メモ**

承認可否が「不可」のデータは、何らかのエラーがあるため承認ができません。差戻しを行うか、取引状況照会から取消を行ってください。

承認待データは1画面に5件まで表示されます。5件以上のデータがある場合には複数ページに表示します。

**ポイント**

一覧から承認待データを選択し、**詳細**をクリックすると、データの詳細を照会することができます。  
 「第3章 9.(3) 詳細の照会」参照

- (イ) 絞込条件を指定し、**検索**をクリックすると、絞込検索ができます。(条件の組み合わせによる絞込検索も可能)

**メモ情報検索**

登録時に任意に入力した語句に一致するまたはその語句を含むメモ情報が登録されている承認待データを検索します。

**振替指定日検索**

指定した振替指定日または範囲内の承認待データを検索します。

**形態検索**

「WEB」「PC」「ファイル」から持込形態を指定し、承認待データを検索します。

**WEB通番**

指定したWEB通番または範囲内の承認待データを検索します。

- (ウ) 承認するデータを選択し、**承認**をクリックすると、選択した承認待データの承認を行います。

ポイント

全てのデータを選択 をクリックすると、承認待ちデータを全て選択します。

承認待ちデータに不備がある場合は、差戻しするデータを選択し、差戻し をクリックすることにより差戻しを行うことができます。

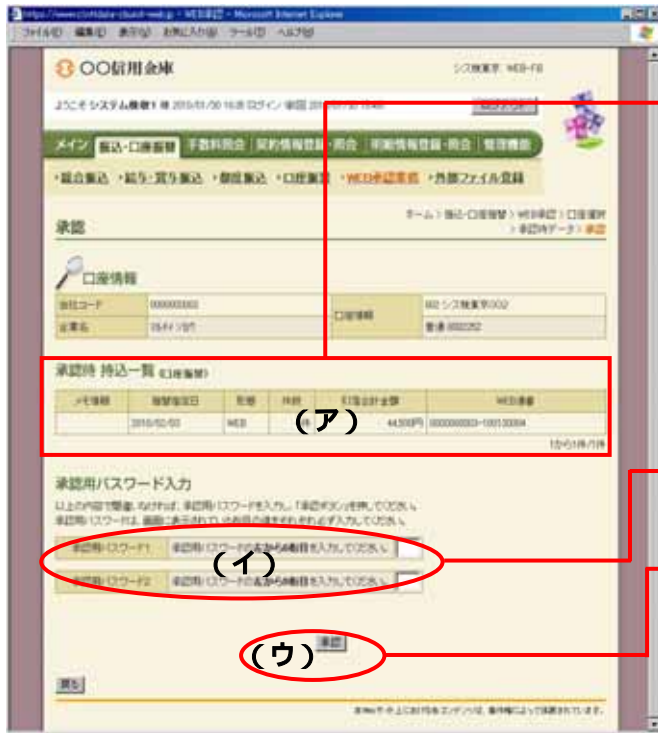
「第3章 9.(2) 差戻し処理」参照

承認処理画面が表示されますので、内容を確認して承認を行います。

(ア) 承認待ち一覧で承認を行うデータであることを確認します。

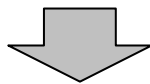
メモ

承認データは1画面に5件まで表示されます。5件以上のデータがある場合には複数ページに表示します。



(イ) 内容確認後、承認用パスワードを入力します。

(ウ) 承認 をクリックします。



承認完了画面が表示され、承認処理が完了します。

メモ

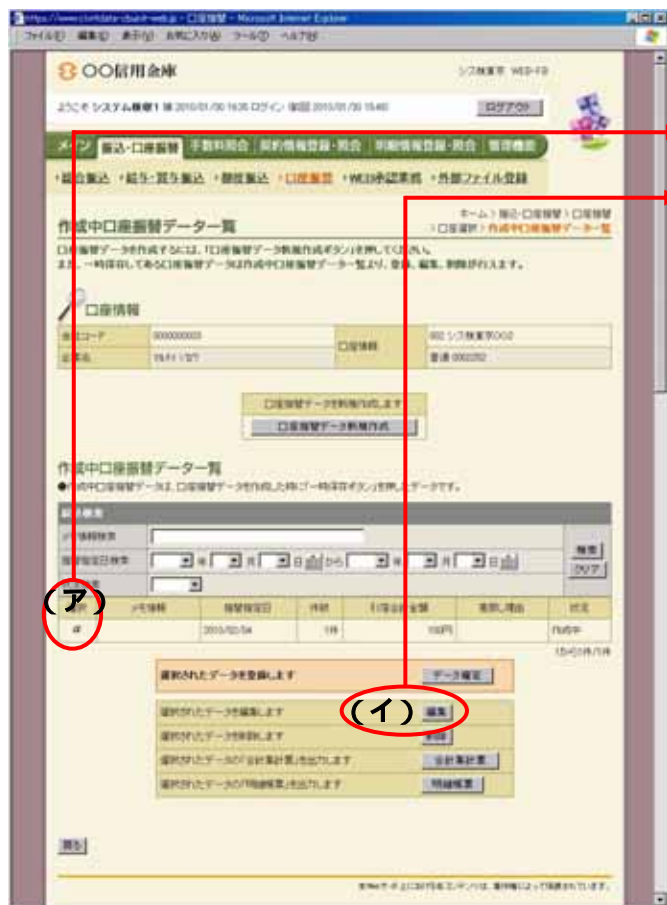
結果表示について  
WEB登録データは、承認したデータのWEB通番を表示します。  
PC持込データは、承認したPC持込のデータ合計、各データの指定日および明細件数を表示します。

取引状況照会 をクリックすると、取引状況照会の口座選択画面に移ります。

WEB承認 をクリックすると、の口座一覧画面に戻ります。

## (2) 口座振替データ編集 詳細手順

### 口座振替データの編集



作成中口座振替データ一覧画面（P3 - 105）から編集する振込データを選択し、振込データの編集を行います。

(ア) 編集を行うデータを選択します。

(イ) **編集** をクリックします。

#### メモ

口座振替データの編集は、一時保存されたデータまたはWEB承認において差戻された口座振替データとする。  
なお、承認待となった振込データは取引状況照会から編集可能とします。

#### ポイント

**口座振替データ新規作成** をクリックすると、新規口座振替データの作成処理を行います。

「第3章 8.(1) 口座振替データ新規作成」参照

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**データ確定** をクリックすると、選択した口座振替データの登録処理を行います。

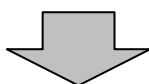
「第3章 8.(1) 口座振替データ新規作成の ~ 」参照

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**削除** をクリックすると選択した口座振替データの削除処理を行います。

「第3章 8.(3) 口座振替データ削除」参照

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**合計集票** をクリックすると、選択した口座振替データの「口座振替合計票」が作成できます。

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**明細集票** をクリックすると、選択した口座振替データの「口座振替明細票」が作成できます。





口座振替データ編集画面に登録されている内容が表示されますので、編集を行います。

(ア) 口座情報が表示されます。

(イ) 口座振替データ基本情報が表示されます。  
 変更する場合は、以下のとおり入力してください。  
 振替指定日  
 口座振替契約に基づいた振替指定日を入力します。  
 なお、入力可能な振替指定日は15営業日以内の日付となります。

メモ情報  
 メモ情報を全角40文字までで任意に入力できます。

(ウ) 登録されている引落先登録一覧が表示されます。  
 変更する場合は、各項目を以下のとおり入力してください。  
 引落金額  
 該当振替明細の引落金額を入力または変更します。  
 なお、「0」入力または未入力は振替対象外明細となります。  
 また、初期表示されていた金額を消去した場合も未入力扱いとなります。

メモ

引落先は1画面に5件まで表示されます。5件以上のデータがある場合には複数ページに表示します。

引落先は「需要家番号」と「グループ」から絞込検索することができます。

引落金額は自動入力オプションを利用して入力することもできます。

<全ての引落先を選択>  
 全ての引落先明細を選択します。

<前回金額>  
 選択した明細に対し、前回の口座振替データ作成の引落金額を自動入力する。  
 なお、入力される金額は、過去1ヶ月内の最新振替情報とし、参照データが存在しない場合は0円が入力されます。

<一括金額登録>  
 選択した明細に対し、一括して同一金額を入力する。



→ (エ) **データ確定** をクリックすると、編集後の内容で口座振替データが作成され、口座振替データ確認画面が表示されます。

#### メモ

口座振替データ編集画面にて編集した内容は口座振替データ確認画面に表示されますが、登録処理を行わないと実際の口座振替データには反映されません。

#### ポイント

**一時保存** をクリックすると、編集中の口座振替データを一時的に保存し、作成中口座振替データ一覧画面へ戻ります。

**クリア** をクリックすると、入力した内容をクリアします。

**新規明細登録** をクリックすると、新規の引落先明細を作成任意に作成することができます。

「第3章 8.(5) 新規明細登録」参照



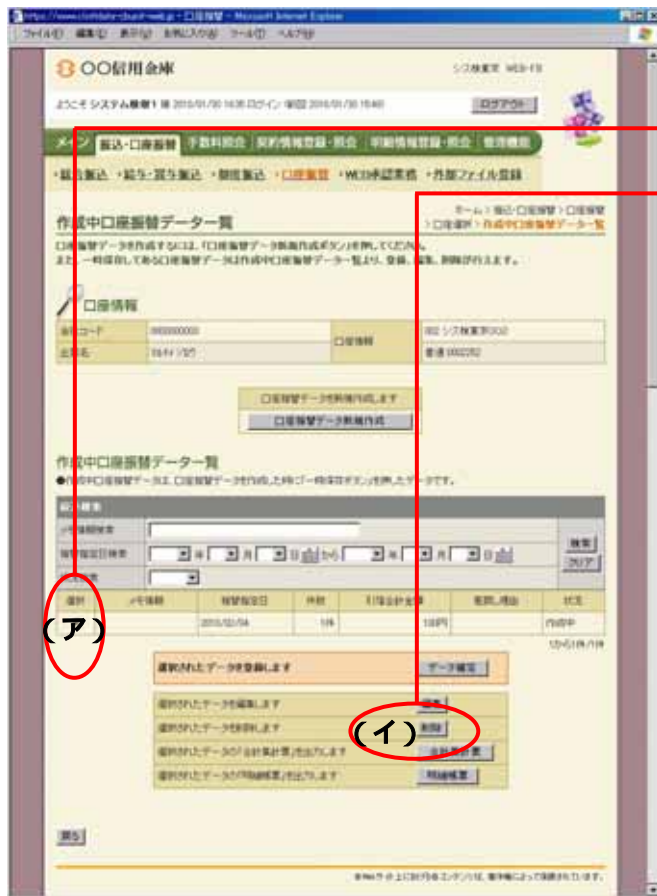
口座振替データ確認画面が表示されますので、内容確認後、修正内容の登録処理を行います。  
 なお、登録処理は「P3 - 108 ~ 109」を参照してください。

**ポイント**

明細の **修正** をクリックすると、振込金額を修正できます。  
 「第3章 8.(4)引落金額修正」参照

(3) 口座振替データ削除  
詳細手順

口座振替データの削除



作成中口座振替データ一覧画面 ( P 3 - 1 0 5 ) から削除する口座振替データを選択し、口座振替データの削除を行います。

(ア) 削除を行うデータを選択します。

(イ) **削除** をクリックします。

メモ

口座振替データの削除は、一時保存されたデータまたはWEB承認において差戻された口座振替データとします。  
なお、承認待となった口座振替データは、取引状況照会から削除可能とします。

ポイント

**口座振替データ新規作成** をクリックすると新規口座振替データの作成処理を行います。

「第3章 8.(1) 口座振替データ新規作成」参照

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**データ確定** をクリックすると、選択した口座振替データの登録処理を行います。

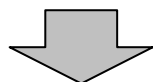
「第3章 8.(1) 口座振替データ新規作成の ~ 」参照

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**編集** をクリックすると選択した口座振替データの編集処理を行います。

「第3章 8.(2) 口座振替データ編集」参照

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**合簿集票** をクリックすると、選択した口座振替データの「口座振替合計票」が作成できます。

作成中口座振替データ一覧から口座振替データを選択し、**明細集票** をクリックすると、選択した口座振替データの「口座振替明細票」が作成できます。





口座振替データ削除画面が表示されますので、内容確認後、削除処理を行います。

(ア) 登録されている口座振替データの内容を確認します。

(イ) 削除する場合は **削除** をクリックします。

削除後、作成中口座振替データ一覧画面に戻ります。



#### (4) 引落金額修正 詳細手順

### 引落金額の修正



口座振替データ確認画面 ( P 3 - 1 0 8 )  
に作成する口座振替明細データの修正を行  
います。

引落金額の修正を行う明細の **修正** をク  
リックします。



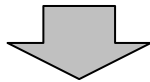
金額修正画面が表示されますので、引落金額を修正します。

(ア) 登録されている引落金額が表示されますので、修正後の引落金額を入力してください。

(イ) **登録** をクリックすると、修正後の振込内容で口座振替データ確認画面が表示されます。

**メモ**

金額修正画面にて修正した内容は口座振替データ確認画面に表示されますが、登録処理を行わないと実際の振込データには反映されません。



口座振替データ確認画面が表示されますので、内容確認後、修正内容の登録処理を行います。  
 なお、登録処理は「P3-108~109」を参照してください。

**メモ**

修正内容が間違っている場合やほかの明細を修正したい場合は、再度、以降の手順を行います。

(5) 新規明細登録  
詳細手順

新規明細登録

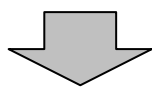


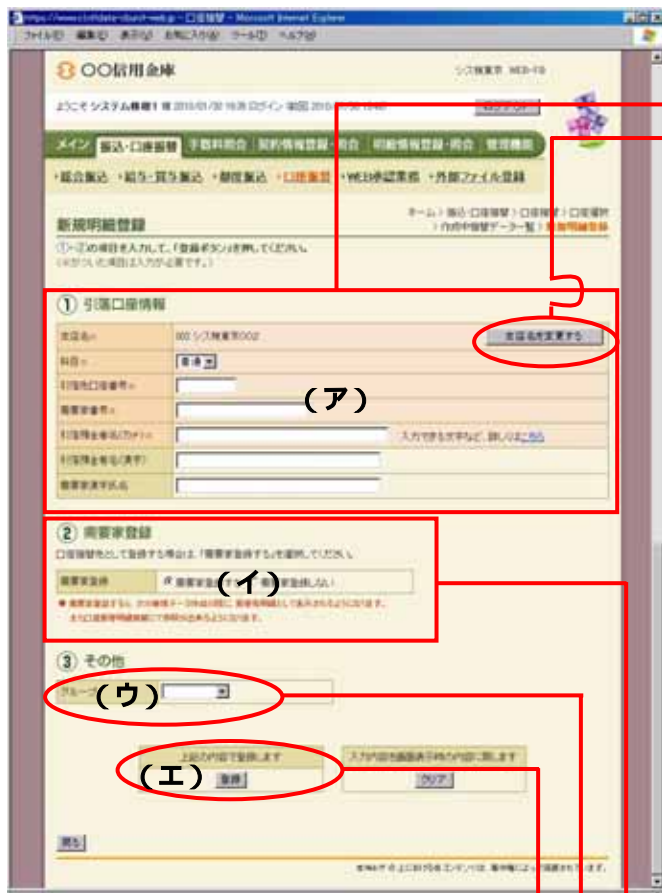
口座振替データ新規作成画面（P 3 - 1 0 6）または口座振替データ編集画面（P 3 - 1 1 4）から新規振込明細の追加を行います。

**メモ**  
新規明細登録は、振込データの作成中または編集集中に行うことができます。  
本処理にて登録した明細を事前登録分の明細として登録することができます。

**新規明細登録** をクリックします。

**メモ**  
利用権限がないユーザの場合、**新規明細登録** は表示されません。  
「第3章 19.(3) 利用権限変更」参照





新規明細登録画面が表示されますので、追加する明細の引落情報等を入力します。

(ア) 新規明細の引落情報を入力します。

支店名  
引落先の支店名を設定します。  
なお、初期値として当金庫の契約店舗名が設定されていますので、変更する場合は金融機関検索機能により変更してください。

「第3章 24. 金融機関検索をするには」参照

引落先科目  
引落先口座の科目を選択します。

引落先口座番号  
引落先の口座番号を入力します。

需要家番号  
需要家番号を入力します。

引落預金者名(カナ)  
引落預金者のカナ氏名(30桁まで)を入力します。

引落預金者名(漢字)  
引落預金者の漢字氏名(20桁まで)を入力します。

需要家漢字氏名  
需要家漢字氏名を入力します。

(イ) 需要家登録区分を入力します。  
事前登録明細に明細登録する場合は「需要家登録する」、作成中の口座振替データに対してのみ有効とする場合は「需要家登録しない」を選択してください。

(ウ) グループ  
登録する明細にグループを設定する場合はグループ名を選択してください。

(エ)  をクリックすると、明細追加した内容で口座振替データ新規作成画面または口座振替データ編集画面が表示されます。

メモ

新規明細追加後は口座振替データ新規作成画面または口座振替データ編集画面が表示されますが、登録処理または一時保存を行わないと実際の振込データには反映されません。



口座振替データ新規作成画面または口座振替データ編集画面が表示されますので、振替情報を入力し、登録処理または編集処理を行います。  
 なお、登録処理は「P3 - 106 ~ 109」、編集処理は「P3 - 114 ~ 116」を参照してください。